

学校教育目標：豊かな心を持ちたくましく生きる

橿北小だより



令和3年12月 文責：佐野紳二（校長）

子どもは風の子！ 師走の子どもたちのようす

12月に入り、寒さが一段と厳しくなりましたが、子どもたちは寒さに負けず、毎日元気に過ごすことができました。コロナの感染状況も落ち着いていたので、異学年での交流も行うことができました。12月の橿形北小の子どもたちのようすをお伝えします。



1年生・お店やさんごっこ【生活科】



2年生・おもちゃランド【生活科】



3年生・書きぞめの練習【国語・書写】



4年生・校外学習【石積出・将棋頭など】



12月のはじめには、今年度2回目となる中学生と合同でのあいさつ運動を行いました。橿形北小を卒業した中学生が、6年生の児童会役員と一緒に朝の時間に玄関前に立ち、登校してくる子どもたちに「おはようございます」と、声をかけてくれました。小中一貫教育の取組が着実に進んでいます。



5年生 マット運動【体育】



6年生 小笠原流礼法【道徳】



児童会役員選挙



11月26日(金)には、来年度の児童会役員(会長・副会長)を決める選挙が行われました。5年生からは3名の立候補があり、休み時間に校庭や廊下で選挙運動を行ったり、朝活動の時間に各教室を訪問し、立候補者の「いいところ」を仲間が紹介したり、候補者自身が自分の選挙公約を発表したりしました。いよいよ6年生の卒業が迫ってくる中、これからさまざまな場面で6年生から5年生へのバトンタッチが行われていきます。今回の選挙への取組は、5年生の自覚を促す良い機会にもなったことと思います。

12月22日(水)、児童会主催による「北小オリンピック」が行われました。

コロナの影響で、異年齢が一緒になって活動する「たてわり班活動」はこれまでなかなか実施することができませんでしたが、この日は同じ班の1年生から6年生が、力を合わせて玉入れや空き缶積みなど、12個のゲームにチャレンジしました。上級生が下級生の面倒を見てあげる場面もたくさん見られました。きっと下級生にとっては、6年生からのちょっぴり早い素敵なクリスマスプレゼントになったと思います。

たてわり班での活動



12月24日に2学期の終業式を行い、学校は25日から年明けの1月6日まで冬休みとなります。2021年も学校教育へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。みなさんも、よいお年をお迎えください。

